

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	3. 児童扶養手当支給経費				
項	3. 児童福祉費	細事業名					
目	2. 児童措置費	担当課・係	児童青少年課	(執行課: 児童青少年課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	2,892	要 求									2,892
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	思いやりと希望にみちたまちづくり/手をつなぎ、みんなで子どもを育てるまちづくり/母子家庭等世帯に対し、児童扶								
	[児童扶養手当の電算処理に関する業務]	施策体系コード	01-03-01-40-20			事業番号					
	母子家庭等世帯に対し、申請に基づき児童扶養手当を支給するための業務をパソコンシステムによりサポートします。	総事業費	17,000千円			事業期間	平成18年度～平成22年度				
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
			5,000	3,000	3,000	3,000	3,000				
		(事業実施に関する根拠法令) 児童扶養手当法									

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 児童扶養手当法に基づく事務事業を適正かつ迅速に執行するため、児童扶養手当支給システムにより運用する。また、受給者が9割方重複するひとり親家庭等医療費等助成制度と、一体的に運用する。	(事業の目的) 当制度における申請や届出及び対象者の異動処理等の対応について迅速かつ円滑に業務を遂行する。	(事業の効果) 事務の正確性や迅速性が確保できること、受給の対象期間は児童が高校を卒業するまでと長期に及ぶので、支給の履歴などを確実に保存することができる。また、ひとり親家庭等医療費等助成制度の事務と一体的に運用することによって効率性が確保される。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

様式第2号(事業別概要) No. 72

)

(単位:千円)

< 事業に関する説明 >

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

予算分析臨時経費継続事業

01-03-01-40-20

が高校を卒業するまでと長期に及ぶので、支給の履歴などを確実に保存することができる。また、ひとり親家庭等医療費等助成制度の事務と一体的に運用することによって効率性が確保される。

一般財源

2,892

事業番号

当制度における申請や届出及び対象者の異動処理等の対応について迅速かつ円滑に業務を遂行する

事務の正確性や迅速性が確保できることと、受給の対象期間は児童(見積についての特記事項)

(事業実施上の問題点)

児童扶養手当法に基づく事務事業を適正かつ迅速に執行するため、パソコンシステムにより運用する。また、受給者が9割方重複するひとり親家庭等医療費等助成制度と、一体的に運用する。

(事業の効果)

(事業実施に関する根拠法令)

児童扶養手当法

款

項

目担当課・係

3. 児童扶養手当支給経費

児童家庭課

3. 民生費 事業名

細事業名

財源内訳

(事業の説明) (事業の目的)

実

施

計

画

の

内

容

【児童手当の電算処理に関する業務】

(前年度からの見直し点)

2,892

3. 児童福祉費

2. 児童措置費

(歳入)(歳出)

0

単独事業

要求額

(執行課: 児童家庭課)

(実施計画における事業の概要)

決定

要求

母子家庭等世帯に対し、申請に基づき児童扶養手当を支給するための17,000千円平成18年度～思いやりと希望にみちたまちづくり/手をつなぎ、みんなで子どもを育てるまちづくり/母子家庭等施策体系コード

施策

業務をパソコンシステムによりサポートします。

決定額

年度別事業費

総事業費事業期間

5,000 3,000 3,000 3,000

18年度19年度20年度21年度22年度

3,000

(佐倉市)

平成22年度
世帯に対し、児童扶養